

東田布施小学校 働き方改革に係る取組

本校では、「山口県 学校における働き方改革加速化プラン」に基づき、業務の見直し・適正化や学校・家庭・地域との連携を図り、教職員のワーク・ライフ・バランスの実現に向け、様々な働き方改革を推進しています。

【主な取組】

■時間外勤務の縮減

○出退勤チェック

- ・教職員の勤務時間の把握を行い、勤務状況の適正化を図る

○留守番電話サービスの活用

- ・夕方 18:30 から翌朝 7:30 までは、留守番電話による対応を実施

○ノー残業デーの設定

- ・毎月第2金曜日に実施

○会議の精選

- ・開催回数の削減
- ・リモート開催

○ICT の活用

- ・AI ドリル、デジタル教材の活用による授業準備の省力化
- ・成績処理、出欠確認、文書の共有等における業務の効率化

○外部人材の活用

- ・学校支援ボランティアによる学習支援、読み聞かせ、図書ボランティア等
- ・防犯パトロールによる安全管理 等

■多様な働き方の推進

○長期休業中における時差出勤制度の活用

- ・個人の生活スタイルに合わせた勤務開始が可能

■チーム学校の推進

○互いに支え合う協働体制づくり

■教職員の健康・働きがいの確保

○メンタルヘルスに係るピアサポート、相談体制の充実

○年次有給休暇の取得

○教職員版スクールワイド PBS の推進（成果を認め合う文化づくり）